

平成21年12月期 第1四半期決算短信

平成21年5月12日

上場会社名 トレンドマイクロ株式会社

上場取引所 東

コード番号 4704 URL <http://www.trendmicro.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) エバ・チェン

問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役(COO兼CFO)

(氏名) マヘンドラ・ネギ

TEL 03-5334-4899

四半期報告書提出予定日 平成21年5月14日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年12月期第1四半期の連結業績(平成21年1月1日～平成21年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年12月期第1四半期	22,915	—	7,028	—	7,936	—	4,821	—
20年12月期第1四半期	25,604	—	8,338	—	7,517	—	4,594	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年12月期第1四半期	36.10	—
20年12月期第1四半期	34.40	34.34

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
21年12月期第1四半期	179,925	93,712	49.7	669.44
20年12月期	178,766	98,846	53.2	711.96

(参考) 自己資本 21年12月期第1四半期 89,416百万円 20年12月期 95,096百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年12月期	—	—	—	97.00	97.00
21年12月期	—	—	—	—	—
21年12月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

(注) 平成21年12月期の第2四半期末、期末および年間の配当予想については未定です。

3. 平成21年12月期の連結業績予想(平成21年1月1日～平成21年12月31日)

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

(注) 通期の業績予想の開示に代えて翌四半期の業務予想を開示しております。詳細は3ページをご参照ください。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注)詳細は、6ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

(注)詳細は、6ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	21年12月期第1四半期	140,293,004株	20年12月期	140,293,004株
---------------------	--------------	--------------	---------	--------------

② 期末自己株式数	21年12月期第1四半期	6,723,618株	20年12月期	6,722,803株
-----------	--------------	------------	---------	------------

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	21年12月期第1四半期	133,569,830株	20年12月期第1四半期	133,556,798株
----------------------	--------------	--------------	--------------	--------------

平成21年12月期第2四半期連結業績予想（平成21年4月1日～平成21年6月30日）

（%表示は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
第2四半期	23,800	△8.8	7,200	△15.8	7,500	△19.5	4,600	16.8	34	44

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 当社グループを取り巻く事業環境は短期的に大きく変動する傾向にあり、通期の業績予想について信頼性の高い数値を算出することは困難であると考えております。従いまして平成21年12月期につきましては、四半期ごとに業績発表を行い、併せて次四半期の業績見通しを公表することといたします。

また公表された直近の予想値に対し、売上高が10%、営業利益、経常利益もしくは当期純利益が30%以上乖離した修正予想値が算出された場合には、業績予想の修正を公表することといたします。

2. 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）および「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しています。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しています。

・定性的情報・財務諸表等

当年度は四半期連結財務諸表規則の適用初年度であるため、比較、分析に用いた前年同期数値は参考数値であります。

1. 連結経営成績に関する定性的情報

	売上高
	平成21年12月期第1四半期
日本	9,784
北米	5,953
欧州	4,748
アジア・パシフィック地域	1,842
中南米	585

当第1四半期(平成21年1月1日～平成21年3月31日)は、米国、欧州をはじめとする主要各国における経済成長や雇用統計等の指標が最悪値を記録する中、主要政策金利の引き下げ、ゼロ金利政策の維持、公的資金の投与、景気対策法の成立等あらゆる経済対策を打ち出すものの、世界経済は依然先行き不透明感の中、推移いたしました。

一方、わが国経済も外需に大きく依存し成長していた結果、世界経済の影響を多大に受け、3月には円高がやや緩和するも、2009年3月の日銀企業短期経済観測調査(短観)では大企業製造業における業況判断指数(DI)がマイナス58と、1974年に統計を開始して以来の過去最悪な最低数値を記録いたしました。未曾有の危機は未だ払拭できておらず、依然、日本経済も予断を許せない状況となっております。

このような状況下、当企業集団の業績につきましては、以下のように推移いたしました。

日本地域は前年同四半期とほぼ同水準で推移し、その結果、同地域の売上高は9,784百万円(前年同期比0%減)となりました。

北米地域は、現地通貨ベースでは増収となったものの、円高の影響を受け、同地域の売上高は5,953百万円(前年同期比4%減)となりました。

次に欧州地域につきましては、現地通貨ベースにおいては前年同期比若干のマイナスのレベルでありましたが、為替の影響により大幅な減収となり、同地域の売上高は4,748百万円(前年同期比23%減)となりました。

アジア・パシフィック地域の売上高は、現地通貨ベースにおきましても2桁減収となった他、加えて為替の影響も大きく受け、同地域の売上高は1,842百万円(前年同期比31%減)となりました。

中南米地域におきましては、現地通貨ベースでは2桁増収でしたが、同地域も大きく円高の影響を受け、前年同期比2桁の減収となり、同地域の売上高は585百万円(前年同期比20%減)となりました。

その結果、当第1四半期の売上高は22,915百万円(前年同期比11%減)となりました。

一方費用につきましては、円高の効果含め、人件費他マーケティング費用などが減少し、売上原価および販売費及び一般管理費の合計費用は前年同期比8%減少の15,886百万円となり、当第1四半期の営業利益は7,028百万円(前年同期比16%減)と減益になりましたが、営業外収益に為替差益があったことから経常利益は前年同期比6%増の7,936百万円、四半期純利益は前年同期比5%増の4,821百万円と増益となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期末の現金及び預金の残高は67,869百万円となり、前連結会計年度末に比べ7,007百万円の増加となりました。当該増加があったものの有価証券・投資有価証券が大幅に減少したことなどにより、当第1四半期末の総資産は前連結会計年度末に比べ1,159百万円増加の179,925百万円となりました。

一方、当第1四半期末の負債は86,212百万円となり、前連結会計年度末に比べ6,292百万円増加いたしました。この増加は主に繰延収益の増加によるものであります。

当第1四半期末の純資産は主に配当の支払などにより前連結会計年度末に比べ5,133百万円減少の

93,712百万円となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

当社グループを取り巻く事業環境は短期的に大きく変動する傾向にあり、通期の業績予想について信頼性の高い数値を算出することは困難であると考えております。当社としましては、それに代わりまして四半期の業績発表時に次四半期の業績見通しを公表することとさせていただいております。

なお公表された直近の予想値に対し、売上高が10%、営業利益、経常利益もしくは当期純利益が30%以上乖離した修正予想値が算出された場合には、業績予想の修正を公表することといたします。

平成21年度第2四半期業績見通し(平成21年4月1日～平成21年6月30日)

連結売上高	23,800百万円
連結営業利益	7,200百万円
連結経常利益	7,500百万円
連結純利益	4,600百万円

上記業績予想値の策定にあたって、想定しております為替レートの主要なものは下記の通りであります。

1米ドル	95円
1ユーロ	125円

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
該当事項なし。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
簡便な会計処理

① 一般債権の貸倒見積高の算定方法

当第1四半期連結会計期間末の貸倒実績率等が前連結会計年度末に算定したものと著しい変化がないと認められるため、前連結会計年度末の貸倒実績率等を使用して貸倒見積高を算定しております。

② 繰延税金資産の回収可能性の判断

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められるので、前連結会計年度において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

① 税金費用の計算

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法によっております。

なお、法人税等調整額は、法人税等に含めて表示しております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 四半期財務諸表に関する会計基準の適用

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号 平成19年3月14日)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

② 連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱いの適用

当連結会計年度より、「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い」(実務対応報告第18号 平成18年5月17日)を適用し、連結決算上必要な修正を行っております。これによる損益に与える影響は軽微であります。

1 【四半期連結財務諸表】
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年3月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	67,869	60,861
受取手形及び売掛金	22,081	22,064
有価証券	40,859	45,923
たな卸資産	385	402
繰延税金資産	13,399	13,390
その他	3,186	2,946
貸倒引当金	△305	△335
流動資産合計	147,475	145,253
固定資産		
有形固定資産		
工具、器具及び備品（純額）	3,708	3,566
その他（純額）	1,234	969
有形固定資産合計	4,943	4,535
無形固定資産		
ソフトウェア	2,686	2,903
のれん	1,969	2,096
その他	411	466
無形固定資産合計	5,066	5,467
投資その他の資産		
投資有価証券	11,989	13,491
関係会社株式	268	284
繰延税金資産	9,216	8,870
その他	965	862
投資その他の資産合計	22,440	23,509
固定資産合計	32,450	33,513
資産合計	179,925	178,766

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年3月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	587	656
未払金	2,805	2,806
未払費用	3,819	3,479
未払法人税等	3,952	3,901
賞与引当金	909	994
返品調整引当金	1,012	743
短期繰延収益	52,639	50,278
その他	1,907	948
流動負債合計	67,634	63,808
固定負債		
長期繰延収益	17,068	14,887
退職給付引当金	1,441	1,211
その他	69	12
固定負債合計	18,578	16,111
負債合計	86,212	79,920
純資産の部		
株主資本		
資本金	18,386	18,386
資本剰余金	21,108	21,108
利益剰余金	79,114	87,288
自己株式	△21,801	△21,798
株主資本合計	96,808	104,984
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△3,021	△3,286
為替換算調整勘定	△4,370	△6,601
評価・換算差額等合計	△7,391	△9,888
新株予約権	4,288	3,745
少数株主持分	7	4
純資産合計	93,712	98,846
負債純資産合計	179,925	178,766

(2) 【四半期連結損益計算書】
【第1四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	当第1四半期連結累計期間 (自平成21年1月1日 至平成21年3月31日)
売上高	22,915
売上原価	3,597
売上総利益	19,318
販売費及び一般管理費	12,289
営業利益	7,028
営業外収益	
受取利息	443
持分法による投資利益	8
為替差益	814
その他	33
営業外収益合計	1,300
営業外費用	
支払利息	1
有価証券売却損	328
その他	62
営業外費用合計	392
経常利益	7,936
税金等調整前四半期純利益	7,936
法人税等	3,112
少数株主利益	1
四半期純利益	4,821

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：百万円)

	当第1四半期連結累計期間 (自平成21年1月1日 至平成21年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	7,936
減価償却費	1,357
株式報酬費用	542
のれん償却額	242
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△44
返品調整引当金の増減額 (△は減少)	261
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	201
受取利息	△443
持分法による投資損益 (△は益)	△8
有価証券売却損益 (△は益)	328
売上債権の増減額 (△は増加)	395
たな卸資産の増減額 (△は増加)	35
仕入債務の増減額 (△は減少)	△90
繰延収益の増減額 (△は減少)	2,812
支払利息	1
その他	54
小計	13,582
利息及び配当金の受取額	435
法人税等の支払額	△3,903
利息の支払額	△1
営業活動によるキャッシュ・フロー	10,113
投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の増減額 (△は増加)	△19,997
有価証券及び投資有価証券の取得による支出	△6,065
有価証券及び投資有価証券の売却及び償還による収入	15,895
有形固定資産の取得による支出	△502
無形固定資産の取得による支出	△560
投資活動によるキャッシュ・フロー	△11,229
財務活動によるキャッシュ・フロー	
自己株式の取得による支出	△2
配当金の支払額	△11,995
財務活動によるキャッシュ・フロー	△11,998
現金及び現金同等物に係る換算差額	2,158
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△10,955
現金及び現金同等物の期首残高	60,535
現金及び現金同等物の四半期末残高	49,579

- (4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) セグメント情報

1. 事業の種類別セグメント情報

当社グループはコンピュータウイルス対策製品の開発、販売及び関連サービスを主たる事業としております。当第1四半期連結累計期間(自平成21年1月1日至平成21年3月31日)においては、全セグメントの売上高の合計額及び営業利益の合計額に占める上記事業の割合が、いずれも90%を超えているため、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

2. 所在地別セグメント情報

当第1四半期連結累計期間(自平成21年1月1日至平成21年3月31日)

	日本 (百万円)	北米 (百万円)	欧州 (百万円)	アジア・ パシフィック (百万円)	中南米 (百万円)	計 (百万円)	消去または 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高								
(1) 外部顧客に 対する売上高	9,784	5,953	4,748	1,842	585	22,915	—	22,915
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	4,478	1,967	100	1,932	—	8,479	(8,479)	—
計	14,262	7,920	4,849	3,775	585	31,394	(8,479)	22,915
営業利益又は営業損失(△)	9,701	688	55	△169	172	10,448	(3,420)	7,028

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

北米 … 米国

欧州 … アイルランド・ドイツ・イタリア・フランス・英国

アジア・パシフィック … 台湾・韓国・オーストラリア・中国・フィリピン・シンガポール
マレーシア・タイ・インド

中南米 … ブラジル・メキシコ

3. 海外売上高

当第1四半期連結累計期間(自平成21年1月1日至平成21年3月31日)

	北米 (百万円)	欧州 (百万円)	アジア・ パシフィック (百万円)	中南米 (百万円)	合計 (百万円)
I 海外売上高	5,955	4,744	1,845	588	13,133
II 連結売上高	—	—	—	—	22,915
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	26.0	20.7	8.0	2.6	57.3

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

3 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

北米 … 米国

欧州 … アイルランド・ドイツ・イタリア・フランス・英国

アジア・パシフィック … 台湾・韓国・オーストラリア・中国・フィリピン・シンガポール
マレーシア・タイ・インド

中南米 … ブラジル・メキシコ

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

株主資本の金額は、前連結会計年度末日と比較して著しい変動がありません。

「参考資料」

前年同四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成20年1月1日 至平成20年3月31日)
	金額
売上高	25,604
売上原価	4,054
売上総利益	21,549
販売費及び一般管理費	13,211
営業利益	8,338
営業外収益	
受取利息	815
有価証券売却益	93
持分法による投資利益	1
その他	22
営業外収益合計	932
営業外費用	
支払利息	2
有価証券売却損	230
為替差損	1,488
その他	31
営業外費用合計	1,752
経常利益	7,517
特別利益	
貸倒引当金戻入益	15
特別利益合計	15
特別損失	
固定資産除却損	0
特別損失合計	0
税金等調整前四半期純利益	7,532
法人税等	2,937
少数株主利益	0
四半期純利益	4,594